



各位

会 社 名 株 式 会 社 ホ ッ ト リ ン ク 代表者名 代表取締役 内 山 幸 樹

(コード番号:3680 東証グロース)

問合せ先 財務経理部長 村 山 滋 彦

(TEL. 03-6261-6931)

通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2022年11月11日公表いたしました2022年12月期通期連結業績予想と本日公表いたしました2022年12月期の実績値の差異について、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期連結業績予想と実績値の差異(2022年1月1日~2022年12月31日)

					親会社の所有	基本的1株
	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	者に帰属する	当たり当期
					当期利益	利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	7,299	1,237	1,102	1,013	997	64.07
実績値(B)	7,906	2,110	1,875	1,852	1,818	116.77
増 減 額 (B-A)	607	873	773	839	821	
増減率(%)	8.3	70.6	70.1	82.8	82.3	
(ご参考) 前期実績	C E71	355	1.050	808	764	49.22
(2021年12月期)	6,571	399	1,059	808	764	49.22

2. 修正の理由

売上高については、国内景気の回復鈍化が続く中、中核事業のSNSマーケティング支援事業において、顧客ポートフォリオの拡大に成功したほか、既存顧客においても提案営業が奏功し、期末予算や年末商戦の獲得に成功したことから業績予想を上回りました。

営業利益については、連結子会社であった株式会社トレンドExpress(現:株式会社NOVARCA)の第三者割当増資にともなう持分変動による差額およそ868百万円について、資本取引として資本剰余金の計上を見込んでおりましたが、監査法人との協議の結果、子会社の支配を喪失した際の処理として、子会社売却に係る損益として計上することとなり、当初の業績予想を大幅に上回る結果となりました。税引前利益以降の各利益については、営業利益の変動に伴い、それぞれ業績予想を上回っております。